

YFHV084-M000 取扱説明書

注：2 ステーションモニター（YFHV084-M000）

を使用するためには親機を2 ステーション仕様に改造する必要があります。

2 ステーション仕様の改造については弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。

1. 安全上のご注意

危険



- カバーは絶対にはずさない。
感電の原因になります。
修理は、お買い上げ先または弊社お客様相談窓口へ連絡してください。

警告



- 簡易的な取付はしない。
ケガなどの事故の原因となります。



- 操船中に操作をしない。
海難事故の原因となります。
※操作をする場合は、周囲の安全を充分確認した上で行ってください。



- 本体及びコード類の分解、改造は絶対にしない。
火災や感電、ケガの原因となります。



- 故障や発煙、発火のときは電源ケーブルをはずす。
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
必ず、お買上先または弊社お客様相談窓口へ連絡してください。



- コード類は、操船の妨げにならないように配線する。
足や操船装置にからむと、事故の原因となります。
※コード類の上に重いものをのせたり、無理に曲げたりしないでください。



- 痛んだコード類は使用しない。
火災や感電の原因となります

注意



- 雨や水しぶきが直接かかる場所へ設置しない。
火災・感電の原因となります。



- 高温になる場所へ設置しない。
内部温度上昇による発火やケガ、感電の原因になります

TFT液晶パネルについて

- TFT液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上が有効画素ですが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素が存在します。
これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

2. 構成部品

品名	数量	備考
8.4型2ステーションモニター	1	架台×1、ノブボルト×2、架台用防振ゴム×2 架台用ワッシャー×2 付属
円形銘板	2	使用しないノブボルトの穴に貼付
8.4型用本体カバー	1	YAMAHA仕様
8.4型RGBケーブル(10m)	1	丸型18pinオス - 丸型18pinオス
電源コード	1	DC06 2P 5m
トラスタッピング(5×20 SUS)	4	本体 架台取付用ネジ
インダッシュ用ナベタッピングネジ	4	インダッシュ取付用ネジ
取扱説明書(本書)	1	
インダッシュ取付加工図	1	

3. 本体の取付方法

・YFHV084シリーズ取扱説明書 本体の取付け方法の項目を参照し、取り付けを行ってください。

※親機と同じ向きで取付を行ってください。

(親機を縦画面で取付けた場合には2ステーションモニターも縦画面、
親機を横画面で取付けた場合には2ステーションモニターも横画面で取付けてください。)

4. 親機との接続方法

・8.4型RGBケーブル(10m)にて親機と2ステーションモニターを接続します。

5. 電源オン/オフについて

・2ステーションモニターの“入”キーを2秒以上押し続けると、電源が入ります。また、“切”キーを2秒以上押し続けると、電源が切れます。

6. 輝度の設定方法

・2ステーションモニターの“入”キーを押す度に画面が明るくなり、“切”キーを押す度に画面が暗くなります。但し画面を暗くする場合、“切”キーを2秒以上押し続けずに下さい。2秒以上押し続けると、電源が切れます。

7. その他注意点

1. 2ステーションモニターの操作キーにて親機の操作を行うことができます。
2. 親機の電源を切っても、2ステーションモニターの電源は切れません。
3. 2ステーションモニターの電源を切っても親機の電源は切れません。
4. 親機の輝度設定を変更しても、2ステーションモニターの輝度は変更されません。

8. 仕様

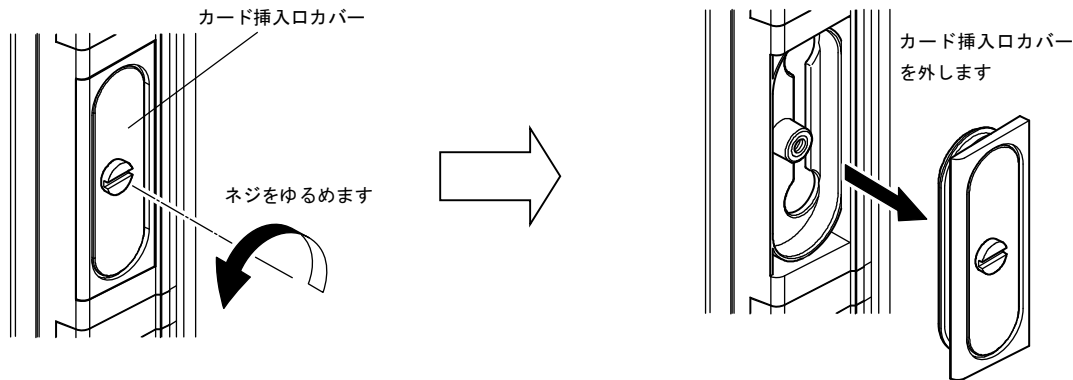
表示機	8.4型TFTカラー液晶
表示方向	縦横表示兼用(ただし親機と同じ向きで使用する。)
表示ドット	640×480
本体寸法	縦型取付時:236(W)×108(D)×228(H) 横型取付時:236(W)×108(D)×233(H)
本体重量	1.8kg
電源電圧	DC11~35V
消費電力	13W

画面調整（OSD 機能）

本機には OSD(On Screen Display)機能が付いています。OSD 画面を操作することにより、画面の調整ができます。調整が必要な場合は、下記の方法で調節してください。

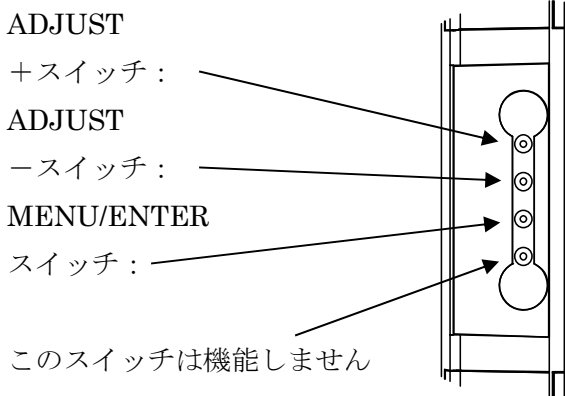
OSD 画面の操作

- ① 本体横の カバー をはずします。



- ② 内部のスイッチを操作して、OSD 画面を操作してください。

OSD 画面表示後、スイッチのいずれも押さず OSD オートオフで設定された時間が経過すると OSD 画面は自動的に消えます。約 30 秒



1. **MENU/ENTER** : 通常画面表示中にこのスイッチを押すと、OSD メニュー画面が表示されます。もう一度押すと選択項目が下に移動します。項目が一番下の状態で、もう一度押すとメニュー画面が終了します。
2. **ADJUST +** : 選択項目の設定値が増加します。
3. **ADJUST -** : 選択項目の設定値が減少します。

- ③ 調整後、カバーを本体に取り付けてください。

HPHASE : 画面の位相を調整します。画面に横方向のノイズが表示されたり、文字がにじんだり、輪郭がはっきりしない時に調整してください。

H-POSITION : 画面の横位置を調整します。

V-POSITION : 画面の縦位置を調整します。

R LEVEL : 赤レベルの調整を行います。

G LEVEL : 緑レベルの調整を行います。

B LEVEL : 青レベルの調整を行います。